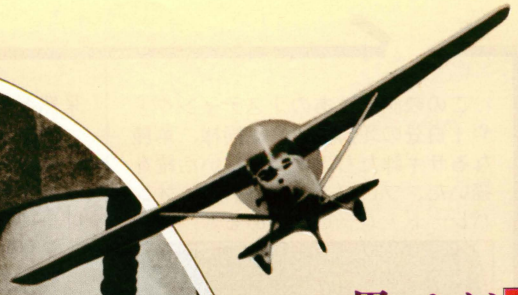


ブラッフ第一条

だまされる奴が悪い！  
ペテン、ひっかけ、ころがしは  
男・女も黒・白もくべつなし。

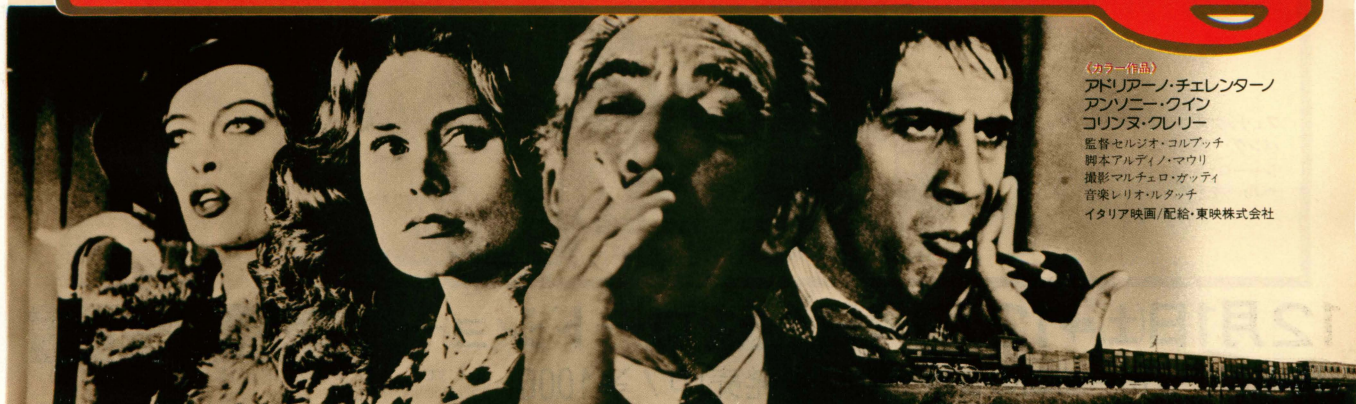
ブラッフ第二条

一番信用できないのは仲間である、  
必ずどんでん返しがある。



ブラッフ

# Bluff



《カラー作品》  
アドリアーノ・チェレンターノ  
アンソニー・クイン  
コリンヌ・クレリー  
監督セルジオ・コルブッチ  
脚本アルディノ・マウリ  
撮影マルチェロ・ガッティ  
音楽レリオ・オルタッチ  
イタリア映画/配給・東映株式会社



この映画は、あの「スティング」や「白昼の死角」[?]と同様、華麗なるサギ師たちの涙ぐましい活躍を描いた、プロフェッショナル・オンパレード・ムービーである。



いまの世の中、エリート・コースを突っ走ったところで、行きつく先は、汚職か挫折。それならいっそ、正々堂々、知恵の限りをふりしぼって、頭脳プレイをエンジョイしながら、生きていった方がマトモな道ではあるまいか、諸君！ 正直ツラさげた奴ほど、タチのワルイー悪事を働くもの。俺たち〈ブラッフ〉は、スカッとした悪事で、目にものみせてくれてやる。さあ、男度胸のいまこそ出番だ！ 今や不況もまっさかり、こんな浮世を、イキにスマートにダンディーに生きようとするキミに贈る、これはメガトン級の痛快爆笑エンタテインメントだ。

舞台は、深刻な不景気が押し寄せる1930年のヨーロッパ。街には、軽快なチャールストンのリズムが大流行。いつの世でも暗い気分の時ほど、バカ騒ぎしたくなるのは人の常というもんであります、ハイ。

どういはずみか、珍しくドジをふみ、お上の御用となってしまった、高名なサギ師のバング。走る囚人護送列車から、かねて仲間との手筈どおり脱走しようと、トイレにかけこんだ。ところが中には若い男が便器に腰をおろしてニヤリ。この男もサギ師。密造酒づくりでパクられたサギの新鋭フェリックスである。驚くバングを尻目に、彼はさっさと、バングの肩に足をかけ、天井からトングを降した。ひとり残されたバング。

フェリックス…アドリアーノ・チェレンターノ  
バング…アンソニー・クイン  
シャーロット…コリンヌ・クレリー  
ベル…キャブシーヌ

呆然として声もなし。

列車から飛びおりたフェリックスを待っていたのは、霊柩車と三人の屈強な男。訳がわからないまま、彼は車に乗せられて、とある港に浮かぶ豪華船に連れてゆかれた。

船はそのまま、一大賭博場になっていた。ここを仕切っているボスは美貌の女ベル。彼女はフェリックスを見るなり叫んだ——「これは違う男だわ！」。彼はバングと間違えられていたのでした。フェリックスの運命は、残されたバングは——。

オールド・パワーとヤング・パワーの代表選手である、このふたり。プロフェッショナルとしての誇りと面子と意地を賭けて、ヨーロッパ全土を笑いの渦で揺るがせる。そのサギ、ペテン、ハッタリ、ダマシの数。テクニックの冴えっぷりをとくとご覧あれ。沼地に眠るジグフリ



ードの財宝をめぐる、女ボス一味との虚々実々のかけひき。一億フランの攻防戦。フェリックスの前に現われた謎の美女の正体やいかに。あっとオドロク大逆転に次ぐ大逆転。

♪これもサギ、あれもサギ、たぶんサギ、きっとサギ♪の連続また連続。この映画を見ると、キミも、人がだ

ましたくなる。なに?! もう、だましてるって。それならいっそう楽しめる世紀の爆笑傑作なのです。笑いのギネス・ブックは、この映画で書きかえられた。

出演は、「道」「アラビアのロレンス」などの名優アンソニー・クイン。イタリアのカンツォーネNo.1歌



手アドリアーノ・チェレンターノ。「ピンクの豹」「レッド・サン」のキャブシーヌ。そして「O嬢の物語」「007/ムーン・レイカー」のコリンヌ・クレリーが、豊かな肢体を披露してくれる。誰が、いったい、このイカサマ・トーナメントに、勝ち残れるではありませんか！

仕掛人の面々として、まず監督は「ガンマン大連合」「進撃0号作戦」など、イタリア娯楽映画のエース、セルジオ・コルブッチ。撮影は「楡の木陰の愛」のマルチェロ・ガッティ。全篇流れる陽気なチャールストンの音楽を、レリオ・ルトタッチが担当。ひとクセもふたクセもあるプロたちが、キミの頭脳に挑戦する！

原題の「BLUFF[ブラッフ]」とは、「ハッタリ」とか「こけおどし」の意味。

監督／セルジオ・コルブッチ  
脚本／アルディノ・マウリ/マッシモ・ドリタ  
撮影／マルチェロ・ガッティ  
音楽／レリオ・ルトタッチ



〈カラー作品〉イタリア映画/配給・東映株式会社

12月1日(土)→12月14日(金)までロードショー

伊勢丹斜め向い  
新宿 東映 パラス (351) 3061

同時上映 金田一耕助の冒険

前売券発売中！ ¥1000 (当日一般1300円/学生1100円)

ブラッフ/日曜10:40 平日2:50/7:00  
金田一耕助の冒険/連日12:40/4:50